

Q2. 創生学部での経験を踏まえ、後輩(特に初年次学生)に対するメッセージ・アドバイスをお願いします。

- ・ 大学の4年間は思った以上に短いので、何でも積極的にやるべきだと思います。たとえ、それが楽しいものではなくても、それを含め全てが自分の糧となる「経験」になると思います。だからこそ、自分から積極的に行動すべきです！
- ・ 大学生活は驚くほどあっという間です。人生で一番自由に動けるのは大学生の期間だと思っています。だから自分の思いのまま、自由に、遊び動き回ってください。後悔ない4年間を。
- ・ 自由度が高い分、主体性がないと何もできないことがあるので、こまめに自分の現在地を確認しましょう。
- ・ 大学に入る際、最初から学問分野を決めてしまうのは勿体無いと思います。創生学部に入り、視野を広げてからでも遅くはないので、自分の興味関心の幅を広げられるよう、創生学部で頑張ってください。
- ・ 自分の好きなことを追求すること。
- ・ 自分の興味関心を追求してってください。
- ・ 自分の持つ知的好奇心に対して妥協しないこと。
- ・ 挑戦が大事だと思います。
- ・ 選択する機会が多いため、先生や先輩によく話を聞くこと。
- ・ 2年生になる前にパッケージ選択があると思います。人気のあるパッケージだから避けて選ぶなんて思わないで自分の学びたいパッケージを選んでください。
- ・ どのゼミに配属されても、基本的には自分の好きなテーマを研究できると思います。なので、ゼミのテーマももちろん大事ですが、なにか困ったことがあったときに相談に乗ってくれそうだと感じる先生のゼミに行くことをおすすめします。
- ・ 自分がやりたいと感じたことに妥協することなく、やり切る4年間にしていただければと思っています！
- ・ 創生学部では、自由な学びと学生同士の交流が実現できます。様々なことに興味を持っている人におすすめです。
- ・ 自分の興味に合わせて自分で学びを作っていくことができるので、素直に自分の興味に従って大学生活を送れるといいと思います！
- ・ 創生学部では自分自身で学びを作り出すため、受動的では成長しづらい。個性豊かな人が集まるこの学部で4年間を無駄にせず有意義に過ごして欲しい。
- ・ 特に理系の領域パッケージを選択する場合は、学業で分からないことが出てきた際に一人で抱え込まないことです。教授や他の学生などつながりを持って、質問をしたり助言をもらえたりする関係を築くことが大切だと考えます。
- ・ 他人と違うことをやる。私自身が同じものさしで測られた状態が苦手なため、特殊なシステムを持つ創生学部を活用して他人と違うこと、そして自分がやりたいと思う興味のあることを積極的にやってほしい。
- ・ 常に先を見据え、4年間の自身の学びについてこまめに振り返りながら学修を進めてください。
- ・ あきらめず、人と向き合い、成長を目指してほしい。
- ・ なんでも挑戦してみる積極的なコミュニケーションを行ってみると、より創生学部での学修の視野が広

がるし、楽しくなる。コミュニケーションが苦手でもここにいれば自然と身につくことができるから自然体で学修に取り組むことが大事。

- ・ 学習のテーマを持つと勉強しやすい。
- ・ 自分の学ぶ姿勢次第で、無限に学びを身につけられる学部です。
- ・ 色々な分野に触れてみよう。
- ・ 最初にフィールドスタディーズ（注：創生学修コースのみ）の授業で貴重で大変な授業がありますが、自分の人生にとって良い経験となるのは間違いないので頑張ってください。
- ・ 部活かサークルは入れ、掛け持ちはやめとけ、酒は大いに飲んで失敗しとけ、自分から行動して友達と居場所を作れ、創生の環境を使えるだけ使え。
- ・ 理系文系の選択に迷ってる人、分野の選択に迷っている人、何をしたいか分からない人、それぞれの悩みがあると思いますが、創生学部で目標を持って学べば必ず価値のある学びと経験を積むことができます。迷うことは悪いことではないので、積極的に周りの人と関わり、頼りながら頑張ってください。
- ・ 相談できる先輩、先生、友人を作る。
- ・ 自由科目を早めにとっておくと 3、4 年次に余裕が持てる上に、関心の幅が広がるのでそれが定まっていな方にはおすすめです。
- ・ 自由科目での学びが卒業研究に役立つこともあるので、関心を広く持って履修することをおすすめします。
- ・ パッケージでの学修が始まる前に、基礎的なことでいいので専門領域について勉強しておいた方がいいと思います。特に法学はテストの際に必要な知識（三段論法など）について学ぶ機会がなかったもので…
- ・ 恐れずに社会と関わり、色々な人を巻き込んで課題を解決しようとしましょう。課題の解決は当事者の作業に陥ることなく、学修で得た知識をもとに行おうとしましょう。上手くいかなくても、それがあなたの糧となるはずです。関わった人たちへの感謝を忘れないのと同時に、悪い意味でそこにとらわれすぎないようにしましょう。あなたが成長することで解決できる課題があります。
- ・ とにかく少しでもやってみたいと思ったことは積極的に挑戦した方が良い。
- ・ 勝手な自分の思い込みに縛られず、たくさんの学問の側面を見た方がいいと思う。